

令和7年度脳卒中・心臓病等総合支援センターモデル事業における 実施法人の選定について

概要

- 令和7年度脳卒中・心臓病等総合支援センターモデル事業については、令和7年1月27日に公示した「脳卒中・心臓病等総合支援センターモデル事業公募要綱」(以下、公募要綱という)において、以下のとおり採択を行うこととしていた。

【公募要綱抜粋】

7. 採択方法

選考に当たっては、循環器病対策推進協議会の下に設置された総合支援委員会の委員が審査を行う。

審査に当たっては、別添の脳卒中・心臓病総合支援センターモデル事業【評価書】に基づき、原則、書面審査により行うこととし、総合支援に係る内容の他、都道府県における循環器病対策推進計画のこれまでの進捗状況、自治体の規模、地理的な要因などについても考慮に入れ、全体としてのバランスを踏まえて決定する。

- 公募要綱に基づき、10県14医療機関からの応募があり、医療機関から提出された事業計画書等について、総合支援委員会による書面審査を行った。
- 書面審査の結果を取りまとめ、評価点及び令和4年度から令和6年度までの本モデル事業の採択状況なども含めた全体のバランスを考慮した上で、総合支援委員会にて別表のとおり8県の医療機関を採択した。

別表

No	都道府県	事業者名
1	秋田県	国立大学法人秋田大学医学部附属病院
		地方独立行政法人秋田県立病院機構秋田県立循環器・脳脊髄センター
2	千葉県※	国立大学法人千葉大学医学部附属病院
3	新潟県※	国立大学法人新潟大学医歯学総合病院
4	静岡県※	国立大学法人浜松医科大学医学部附属病院
5	島根県	国立大学法人島根大学島根大学医学部附属病院
6	高知県	国立大学法人高知大学
7	大分県	国立大学法人大分大学医学部附属病院
8	沖縄県	国立大学法人琉球大学琉球大学病院

※なお、千葉県、新潟県及び静岡県の事業者は、条件付き採択とし、評価結果及び評価委員からのコメントを踏まえ、所在県を通じて事業者へ通知し、4月末までに改善策を提案することとする。